

## 事 務 関 係

### 1. 平成 29 年度予算関係

#### (1) 附属施設教育経費

(単位：千円)

事 項	予 算 額
附属施設教育経費	44,629 千円
瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター	
(内訳) 西条ステーション (農場)	43,438 千円
竹原ステーション (水産実験所)	972 千円
食品実験実習工場	219 千円

#### (2) 農場収入

＜過去 5 年間＞

(単位：円)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
牛売払					
和牛子牛					
収入実績	6,260,187	4,432,737	4,068,900	5,945,131	6,680,020
数量(頭)	14	9	7	8	10
その他の子牛					
収入実績	1,552,538	3,296,087	1,868,199	1,539,857	1,081,503
数量(頭)	7	18	10	10	7
経産牛ほか					
収入実績	3,391,023	2,230,344	1,806,794	1,557,657	1,112,528
数量(頭)	12	8	7	7	8
牛売払 計					
収入実績	11,204,087	9,959,168	7,743,893	9,042,645	8,874,051
数量(頭)	33	35	24	25	25
緬羊売払					
収入実績	40,000		95,040		
数量(頭)	5		11		
生乳売払					
収入実績	19,509,043	24,669,250	23,162,262	23,950,297	25,622,329
数量(kg)	199,952	238,864	217,015	224,368	240,745
収入実績合計	30,754,755	34,628,418	31,001,195	32,992,942	34,496,380

## 2. 平成 29 年度主な行事及び見学等

### (1) 主な行事

平成 29 年度 畜魂祭

日時 平成 29 年 10 月 24 日(火) 13 : 30~13 : 50

平成 29 年度 農場祭

日時 平成 29 年 11 月 5 日(日) 10 : 30~16 : 00

### (2) 見学

#### (2-1) 農場見学

(団体)

平成29年	4月 8日	(土)	緑翠会 広島県支部	12名
	4月15日	(土)	広島アニマルケア専門学校	23名
	5月10日	(水)	広島大学生物生産学部 (教養ゼミ)	21名
	7月10日	(月)	広島大学生物生産学部 (教養ゼミ)	15名
	8月17日	(木)	広島大学オープンキャンパス	91名
	8月18日	(金)	広島大学オープンキャンパス	86名
	10月 3日	(火)	広島大学附属三原幼稚園	86名
	10月 5日	(木)	JA 西日本くみあい飼料株式会社中国支店	4名
	10月20日	(金)	広島大学附属福山中学校	15名
	11月 7日	(火)	中部飼料水島工場	5名
	11月14日	(火)	広島女学院大学附属ゲーンズ幼稚園	82名
			計	440名

(個人)

随 時 21名

## 3. 平成 29 年度 センター利用状況

### (1) 教育への利用

#### (1-1) 西条ステーション(農場, 食品製造工場, 精密実験圃場)

授業科目	利用内容	研究科又は 学部名	学 年	A 利用 学生 数	B 利用 日 数	延 利用 学生 数 AxB
AIMS 授業 (Animal Science and Technology)	肉牛への餌やり, 搾乳 ロボット・牛舎の見学	生物生産学部	2	9	8	72
AIMS 授業 (Animal Science and Technology)	牛の直腸検査実習	生物生産学部	2	9	1	9
動物生殖学実験実習	牛の直腸検査実習及 び山羊の採精	生物生産学部	3	25	1	25
フィールド科学演習	フィールド科学入門 における農場の見学	生物生産学部	1	60	1	60
飼料学	飼料学講義での牛舎 等の見学	生物生産学部	1	20	1	20

授業科目	利用内容	研究科又は学部名	学年	利用学生数 A	利用日数 B	延利用学生数 AxB
家畜生産システム学 (大学院授業)	農場内の見学	生物圏科学研究科		11	1	11
教養ゼミ	農場内の見学	生物生産学部	3	14	1	14
基礎家畜飼養学 (大学院授業)	酪農場視察時に用いる一般的なチェックシートによる農場チェック	生物圏科学研究科		10	13	130
畜産草地学	畜産草地学における植生調査	生物生産学部	3	19	1	19
教養ゼミ	搾乳等を体験する	生物生産学部	1	21	1	21
畜産草地学	農場内の草地を見て、圃場ごとの栽培草種を確認し、生産方法を見学する	生物生産学部	3	18	1	18
多様性生態学	草地の植生調査(出現種の優占度、高さ)の実習	総合科学部	2	10	2	20
命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習	学外の非農学系学生に対する、飼料生産、乳牛の飼育、畜産物の加工などに関する体験学習と発表	中国四国大学・高専 (教育関係共同利用拠点事業)	1-4	37	4	148
酪農フィールド科学演習	学内外の農学系学生に対する飼料生産、乳牛飼養管理、畜産物の加工等に関する実習、講義、演習	中国四国大学 (教育関係共同利用拠点事業)	1-4	34	4	136
保育系学部生のための食育フィールド科学演習	学外の保育系学生に対する食農教育・食育に関する実習、講義、演習	保育・児童教育学科を有する大学	2-3	28	4	112
植物栄養生理学実験実習	植物の生育と NPK 反応性	生物生産学部	3	21	34	714
ひらめき☆ときめきサイエンス	植物の栄養診断	高校生	1-3	20	1*	20

\*授業のための植物栽培については 40 日程度温室を利用した。

(1-2) 竹原ステーション(水産実験所)

授業科目	利用内容	研究科又は学部名	学年	利用学生数 A	利用日数 B	延利用学生数 AxB
エデュパークの学習ツアー	海の生物に関する講義, 顕微鏡観察, 野外実習	小学生	1-6	23	1	23
広島県環境保全課講習会	海の環境保全に関する講習	市町村職員		11	1	11
広島県野生生物保護推進員会議	海の生物に関する野外調査	県教育委員, 高校教員		13	2	26
生物教材内容演習	海洋生物に関する講義, 実験, 野外実習	教育学部	3	15	2	30
高校生を対象とした瀬戸内海の生物多様性を学ぶ体験型実習	海の生物に関する講義, 顕微鏡観察, 野外実習	高校生	1-3	21	3	63
物質工学実験実習	海の生物に関する講義, 顕微鏡観察, 野外実習	高専生	3-5	45	3	135
環境科学研究部夏季研修会	海洋生物についての実習	中学生, 高校生	1-3	10	2	20
臨海資源科学演習	海洋生物に関する講義, 実験, 野外実習	中四国国公立大学生	1-4	6	5	30
臨海生物生産学実習	海の生物に関する講義, 顕微鏡観察, 野外実習	生物生産学部	3	31	5	155
里海フィールド演習	海洋生物に関する講義, 野外実習	中四国国立大学生	1-3	16	2	32
マインド形成特殊実習	人と自然の関わりに関する野外実習	私立大学生	1	20	2	40
フィールド科学演習	干潟における生物観察実習	生物生産学部	1	60	1	60
沿岸生態系ワークショップ	沿岸における生態系の講習会	国立大学生, 国立研究機関		25	2	50
有用水産生物演習	瀬戸内海の生物と物質循環についての演習	私立大学生, 韓国の国立大学生	2-3	19	4	76
瀬戸内圏フィールド科学演習	海洋生物の行動, 生態, 資源量等に関する野外実習	生物圏科学研究科	1	8	1	8
Sustainable Agriculture in Hiroshima Program	海藻資源やその利用法に関する実習	カナダの州立大学生	1-4	20	1	20

OLaRes 勉強会	海洋・湖沼でのリモートセンシングに関する勉強会	国立大学生, JA 職員		11	2	22
広島県教職員組合研修会	海洋生物に関する講義	高校教員		20	1	20
海の生き物講習会	海洋生物に関する講義	小学生	6	15	1	15

(2) 研究への利用

(2-1) 西条ステーション(農場, 食品製造工場, 精密実験圃場)

研究課題	研究者等			
	研究科又は学部名	教員数	利用日数	学生数
イネの耐塩性機構に関する分子生理学的研究	生物圏科学研究科・生物生産学部	1	184	5
ナトリウム施肥により生育が促進されるイネ品種の選抜	生物圏科学研究科	1	184	1
塩生植物の栽培特性	生物圏科学研究科	1	153	1
コムギの耐湿性に関する研究	生物生産学部	1	150	1
イネの低カリウム耐性機構に関する栄養生理学的研究	生物圏科学研究科	1	184	1
中動物舎においてヤギを用いた乳房炎に関する研究	麻布大学獣医学部	1	3	
乳牛を用いアミノ酸製剤の体重増加率に及ぼす効果の調査	生物圏科学研究科	1	42	
2台のドローンを用いた追跡実験	工学研究科	1	3	2
大気環境調査に向けたドローン活用	生物圏科学研究科	1	2	1
和牛の遊びの行動が成長および群形成に及ぼす影響	生物圏科学研究科	1	338	1
家畜・家禽の生産性に関する調査	生物圏科学研究科	1	338	2
ドローンを用いた地形計測に関する研究	教育学研究科	2	3	5
施肥管理が土壌肥沃度と飼料作物の生育及び成分に及ぼす影響の調査	生物圏科学研究科	1	10	3
慢性乳房炎の治療として, 生菌剤の投与の有効性について調査	生物圏科学研究科	1	191	
放牧草地内のイネ科牧草の出穂時期の調査	生物圏科学研究科	1	265	

(2-2) 竹原ステーション(水産実験所)

研究課題	研究者等			
	研究科又は学部名	教員数	利用日数	学生数
ミズクラゲの幼生の変態に関する研究	生物圏科学研究科	1	5	3
カレイ類稚魚の成長に及ぼす環境条件の影響調査	生物圏科学研究科	1	40	3
大型クラゲを中心とした共生生物の生活史解明	生物圏科学研究科	1	365	1
瀬戸内海に棲息するミノウミウシの生態学的研究	生物圏科学研究科	1	365	1
広島県におけるシロウオの生態学的研究	生物圏科学研究科	1	365	1
海底湧水噴出域周辺における魚類と餌料生物の分布	生物圏科学研究科	1	365	1
コブダイの性転換に関わる水槽飼育実験	生物圏科学研究科	1	365	1
イシガレイ稚魚の成長に及ぼす水温の影響に関する研究	生物圏科学研究科	1	120	1
経験水温がマコガレイ稚魚の成長に及ぼす影響	生物圏科学研究科	1	15	1
サキグロタマツメタの行動実験	生物圏科学研究科	1	75	1
ウオジラミの吸盤機能のバイオミメティクスの研究とその応用	生物圏科学研究科	1	365	1
巻貝上に生息するヒドロ虫の生態学的研究	生物圏科学研究科	1	365	1
ミズクラゲの変態期における生態学的研究	生物圏科学研究科	1	365	1
海底湧水が異体類の成長に及ぼす影響に関する研究	生物圏科学研究科	1	365	1
シロギスの生息環境における初期生活史に関する研究	生物圏科学研究科	1	365	1
紅藻サンゴモ類の成長・生残に関する研究	生物圏科学研究科	1	365	1
タチウオの生態解明に関する研究	生物圏科学研究科	1	2	2
マダイの行動に関する研究	生物圏科学研究科	1	2	2
ハゼ科魚類の生理学的研究	生物圏科学研究科	1	1	0
栄養塩の違いが海苔に及ぼす影響に関する研究	生物圏科学研究科	1	120	3
海藻の形態観察に関する研究	生物圏科学研究科	1	1	1
ゴンズイ玉形成に関する生態学的研究	生物生産学部	1	365	1
広島県におけるクロダイの初期生活史に関する研究	生物生産学部	1	365	1
別府湾海底湧水周辺の魚類相の季節消長	生物生産学部	1	365	1
東日本大震災に伴うアマモ場周辺の魚類相に関する研究	生物生産学部	1	365	1
カブトガニの生態学的研究	生物生産学部	1	365	1
フグウオジラミの体表に付着するバクテリアの遺伝学的研究	生物生産学部	1	365	1
カイアシ類とバクテリアの種間関係に関する研究	生物生産学部	1	365	1

研究課題	研究者等			
	研究科又は学部名	教員数	利用日数	学生数
衛生校正のための分光調査	工学研究科	1	26	3
竹原周辺における底質調査	環境安全センター	1	44	3
動物プランクトンの採集	韓国国立全南大学校	1	3	0
ガラモ場に出現する魚類と構成藻類の解明	九州大学	1	2	1
干潟とカブトガニの調査	九州大学	1	2	1
超音波テレメトリーによるメバルの行動追跡	京都大学	1	30	5
カブトガニの観察	京都大学	1	2	1
コモンフグからの TTX 生産菌の分離	東京大学	1	1	2
葉状緑藻における葉緑体の変異と光合成活性	高知大学	1	2	1
衛生校正のための分光調査	横浜国立大学	1	4	2
ヨウジウオの遺伝的配偶システムの推定	弘前大学	1	25	3
クラゲ毒分析の研究打ち合わせ	東京海洋大学	1	1	0
雌雄同体カキ類の繁殖生態	奈良女子大学	1	34	1
竹原周辺の海底湧水調査	福井県立大学	1	11	5
カジカ科魚類の採集	大阪市立大学	1	4	0
イガイ類の採集	県立広島大学	1	3	2
イトマキヒトデ幼生における珪藻給餌の栄養効果実験のため	慶應義塾大学	1	365	0
竹原の海藻種の分類学的研究	福山大学	1	1	3
浅海性魚類の採集	東海大学	2	4	4
アカメバル供試魚の釣獲のため	近畿大学	1	4	2
アマモの分布調査	米子工業高等専門学校	2	4	1
RAD7 を使用した湧水分析	北海道立総合研究機構中央水産試験場	1	4	0
竹原周辺における海底地下水湧出の観測	総合地球環境学研究所	1	4	0
生野島アマモ場調査	水産総合研究センター	4	1	0
ヒドロ虫類についての分類学的研究	国立科学博物館	1	2	0
広島県 RDB 調査のため	西中国山地自然史研究会	14	3	0
海藻および無脊椎動物等資料の収集	千葉県立中央博物館	2	4	0
アサリの生殖腺切片作成のため	海山川里株式会社	1	7	0